

今月の特集関連本 ①



<ジェネラリスト BOOKS>

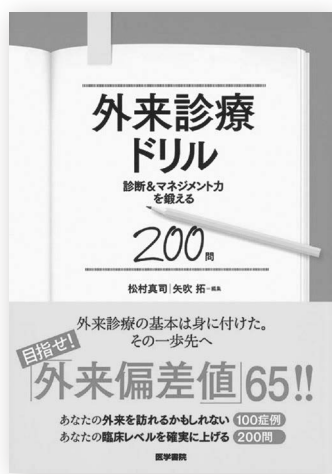
薬の上手な出し方&やめ方

矢吹 拓=編

本体 4,000 円+税/A5 判・322 頁/医学書院/2020

本稿ご執筆の矢吹 拓先生が編集の好評書！

なんとなく出し続けていたこの薬、他科でもらっているあの薬、必要？ やめる？ 続ける？ 薬物療法を入口に、総合医と薬剤師であれこれ話し合った。「やめる根拠」と「続ける根拠」、「上手な処方」や「減薬」のヒント、そして薬の話にとどまらず「診療のコツ」がそこここに。専門医による「上手な処方指南」も。答えは1つではない。正しい答えがあるとも限らない。けれど、考え続ける先に道はある！ p.1258 に書評あり。



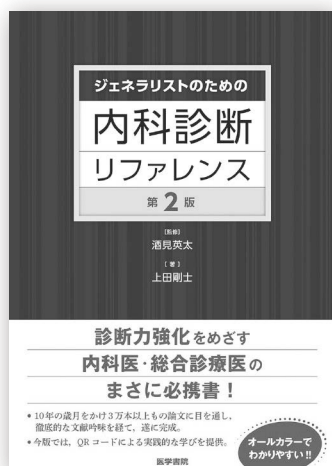
外来診療ドリル

診断 & マネジメント力を鍛える 200 問

松村真司、矢吹 拓=編

定価 4,620 円/B5 判・212 頁/医学書院/2016

内科系の外来ではコモンな症候・疾患の最新知見やトピックス、稀にだが遭遇しうる症候・疾患の知識、持ちかけられる多様な問題へのマネジメント。あなたの外来を訪れるかもしれない100症例、臨床レベルを確実に上げる200問。学び続けることで、外来診療はいつまでも進歩することができる。目指せ！ 外来偏差値 65!!



ジェネラリストのための内科診断リファレンス

第2版

酒見英太=監修

上田剛士=著

定価 11,000 円/B5 判・1,200 頁/医学書院/2024

10年の歳月をかけ、何と3万本以上もの論文に目を通し徹底的な文献吟味を経て、遂に完成したまさに待望の改訂版。今版では、外部リンク（QRコード/ハイパーリンク）を採用し、論文などに掲載されている教育的な画像や動画にアクセスできるようにした。また指定難病の診断基準・調査票へのリンクも掲載。若手医師、総合診療医のみならず、全ての内科医にとって臨床の現場で必ずや役立つ1冊。医学生にもおすすめ。